



岐阜大学機関リポジトリ

Gifu University Institutional Repository

持続的傾斜地農業を支える土地利用形態に関する研究

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2008-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松本, 康夫 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12099/263

は し が き

本研究は、持続可能な傾斜地農業を確立しようとする観点から、土壌侵食形態、耕作様式、道・排水路配置などを調査し、さらに農家の保全作業や営農に対する意向調査を行って、土地利用形態のあり方を明らかにしようとするものである。本報告書は、平成7年度～平成8年度にわたって、文部省科学研究費補助金基盤研究（C）(2)の交付を受けて行った「持続的傾斜地農業を支える土地利用形態に関する研究」の研究成果をとりまとめたものである。

研究組織

研究代表者：松本康夫（岐阜大学農学部教授）

研究分担者：三宅康成（岐阜大学農学部助手）

研究経費

平成7年度	1, 400千円
平成8年度	600千円
計	2, 000千円

研究発表

(1) 学会誌等

松本康夫：高原洪積畑地帯における圃場利用形態と土壌侵食特性，
土壌の物理性 (71),pp.23-29,1995